

Press Release

EDI×iPaaS クラウド型データ連携プラットフォーム「ACMS Cloud」に関する当社の ISMS に対し、ISO/IEC 27001・JIP-ISMS517-1.0 (ISO/IEC27017) 認証を取得

株式会社データ・アプリケーション（本社：東京都中央区、代表取締役社長執行役員：安原 武志、略称：DAL、スタンダード市場：3848）は、企業間・社内システムのデータ連携をシングルプラットフォームで手軽に始められる、EDI×iPaaS クラウド型データ連携プラットフォーム「ACMS Cloud」を提供する当社の情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）について、情報セキュリティマネジメントシステムの国際標準規格である ISO/IEC 27001 および、クラウドサービスのセキュリティに関する国際規格 JIP-ISMS517-1.0 (ISO/IEC27017) の認証を取得したことを発表します。



本認証取得は、「ACMS Cloud」に関する設計・開発・運用・保守およびサービス提供を対象とした情報セキュリティ管理体制について、第三者認証機関による審査を経て適合性が認められたものです。

【背景】

近年、企業活動におけるクラウドサービスの利用拡大に伴い、データ連携基盤に求められるセキュリティレベルおよび信頼性に対する要求は一層高まっています。

当社は、EDI を中心に長年培ってきたデータ連携技術を基盤として「安全で信頼性の高いデータ連携ソリューション」の提供を推進しており、今回の認証取得により、「ACMS Cloud」のサービス提供における情報セキュリティ体制および管理プロセスの信頼性を、より明確に示すことが可能となりました。

【ISO/IEC 27001・27017 とは】

ISO/IEC 27001 は、情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）に関する国際規格であり、組織

における情報資産の適切な管理および継続的改善の仕組みを定めたものです。

また、ISO/IEC 27017 は、ISO/IEC 27001 を基盤としたクラウドサービス向けの国際規格であり、クラウド環境における情報セキュリティ管理策を定めるとともに、クラウドサービスの提供者および利用者双方に求められるセキュリティ対策の指針を規定しています。

【認証の概要】

■ISO/IEC 27001 (ISMS 認証)

- ・適用規格 : JIS Q 27001:2025 (ISO/IEC 27001:2022 + Amd 1:2024)
- ・認証登録番号 : JUSE-IR-587
- ・登録組織 : 株式会社データ・アプリケーション
技術本部
データ連携基盤第1グループ
データ連携基盤第3グループ
データハンドリンググループ
カスタマーサービス本部
情報システム室
品質管理室
- ・初回登録日 : 2026年5月27日
- ・有効期限 : 2029年5月26日
- ・登録範囲 : クラウド型データ連携プラットフォームに関する設計、開発、運用、保守
- ・認証機関 : 一般財団法人 日本科学技術連盟 ISO 審査登録センター

■ISO/IEC 27017 (ISMS クラウドセキュリティ認証)

- ・適用規格 : JIP-ISMS517-1.0
(ISO/IEC27017:2015に基づく ISMS クラウドセキュリティに関する要求事項)
- ・認証登録番号 : JUSE-IR-587-CS01
- ・登録組織 : 株式会社データ・アプリケーション
技術本部
データ連携基盤第1グループ
データ連携基盤第3グループ
データハンドリンググループ
カスタマーサービス本部
情報システム室
品質管理室
- ・初回登録日 : 2026年5月27日
- ・有効期限 : 2029年5月26日
- ・登録範囲 : クラウド型データ連携プラットフォームサービスの提供、サポート
ISMS-CS 種別／サービス名 :
クラウドサービスプロバイダ／ACMS Cloud
クラウドサービスカスタマ／OCI (Oracle Cloud Infrastructure)、

Oracle NetSuite、
Salesforce、
Microsoft 365

・認証機関：一般財団法人 日本科学技術連盟 ISO 審査登録センター

当社は本認証取得を契機に、クラウドサービスにおける情報セキュリティ対策のさらなる高度化を推進するとともに、企業の DX 推進を支える「安心・安全なデータ連携プラットフォーム」の提供を一層強化してまいります。

【ACMS Cloud について】

「ACMS Cloud」は、EDI と iPaaS を融合したクラウド型データ連携プラットフォームであり、企業間および社内システムのデータ連携をシングルプラットフォームで実現します。

2026 年 6 月 30 日には最新版「ACMS Cloud 2.0」を提供開始し、生成 AI を活用した設定支援や運用効率化機能を拡張することで、より多くの方が扱えるデータ連携プラットフォームの実現を目指しています。

◇公式サイト：<https://www.dal.co.jp/products/di/acmscloud/outline.html>

◆株式会社データ・アプリケーション（DAL）について

DAL は、1992 年に UNIX 向けの製品をリリースして以来、EDI（電子データ交換）を中心にデータ連携分野において信頼性の高いパッケージソフトウェア「ACMS（Advanced Communication Management System）シリーズ」を提供し、国内の EDI ソフトウェア市場でリーダーシップを確立しています。企業間・部門間・クラウド・SaaS など分散したデータをボーダーレスにつなげるデータ連携ソリューションは、すでに 3,004 社 15,192 サイトを超える企業のミッションクリティカルなシステムで稼働しています。（導入数：2024 年 3 月末時点）

今後は、個人と組織がともに成長し続ける DIGITAL WORK を実現するために、企業をつなげる、データをつなげる、人をつなげる、そしてナレッジ（知識）をつなげる、「つなげる」ために必要な基盤技術「DAL PLATFORM」を提供してまいります。

【HP】<https://www.dal.co.jp/>

【Facebook】<https://www.facebook.com/DataApplications/>

【X】https://x.com/dal_acms

【note】<https://note.com/dataapplications/>

【本件についてのお問い合わせ先】

報道関係	お客様
マーケティング本部	営業本部
Tel：03-6370-0909	Tel：03-6370-0909
Fax：03-3271-0066	Fax：03-3271-0066
E-Mail：pr@dal.co.jp	E-Mail： sales@dal.co.jp

※本プレスリリースに掲載されている当社の商品またはサービスの名称は、当社の日本国内および日本国外での商標または登録商標です。その他の商品またはサービスの名称は、他社の商標または登録商標です。